

災 害 救 護 速 報

平成 30 年 7 月 9 日（月）12：00 現在
事業局 救護・福祉部 救護課
TEL：03-3437-7084/FAX：03-3435-8509

※内容・数値等は、随時更新されます
※下線部は前回速報からの追加・変更箇所

平成 30 年台風第 7 号および前線等による大雨災害にかかる日本赤十字社の対応について（4）

日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

1 日本赤十字社の対応

（1）体制

○支部災害対策本部等を設置し、情報収集等の活動を実施している支部（6日～）

- ・第1ブロック（職員参集：宮城県支部）
- ・第2ブロック（職員参集：東京都支部）
- ・第3ブロック（第2次救護体制：岐阜県支部）
（職員参集：福井県支部、愛知県支部、三重県支部）
- ・第4ブロック（第1次救護体制：滋賀県支部、京都府支部、大阪府支部、兵庫県支部）
- ・第5ブロック（災害対策本部設置：鳥取県支部、岡山県支部、広島県支部、愛媛県支部、高知県支部）
（災害警戒本部設置）：島根県支部、香川県支部、徳島県支部）
- ・第6ブロック（第2次救護体制：福岡県支部）
（第1次救護体制：佐賀県支部、長崎県支部、大分県支部、熊本県支部）

○本社

- ・第1次救護体制を発令（6日 17時 10分）し、救護・福祉部職員を中心に情報収集、連絡調整を実施。
- ・第2次救護体制を発令（8日 06時 51分）し、情報収集、連絡調整を実施。

（2）救護班等の活動

7月7日(土)

○広島県支部

- ・広島赤十字・原爆病院 DMAT（1チーム）坂町にて現場活動。（7日 14時～8日 11時）
- ・広島県災害対策本部へ支部職員1名を派遣。

- 岡山県支部
 - ・岡山県災害対策本部へ支部職員 1 名を派遣。
- 香川県支部
 - ・香川県支部救護班へ待機命令。
- 高知県支部
 - ・高知県支部救護班へ待機命令。
- 本社
 - ・広報要員として本社職員 1 名およびカメラマン 1 名を広島県支部へ派遣。

7月8日(日)

- 兵庫県支部
 - ・隣県の岡山県支部の支援依頼により、日赤災害医療コーディネートチーム 1 班及び救護班（姫路赤十字病院） 1 班を岡山県へ派遣。日赤災害医療コーディネートチームは高梁市災害対策本部、救護班は倉敷市真備の二万小学校で活動を実施。
- 岡山県支部
 - ・岡山赤十字病院の医師 1 名、支部職員 1 名を倉敷市保健所へ派遣し、活動調整を実施。
 - ・岡山県支部救護班（岡山赤十字病院） 1 班を倉敷市真備の岡田小学校へ派遣し、活動を実施。
- 広島県支部
 - ・救護班（広島赤十字原爆病院） 1 班が坂町小屋浦小学校避難所に救護所を開設し、活動を実施。
- 鳥取県支部
 - ・支部職員 1 名を岡山県支部へ派遣し、支部支援を実施。
- 香川県支部
 - ・支部職員 1 名と防災ボランティア 1 名を岡山県支部へ派遣し、支部支援を実施。
- 本社
 - ・初動要員（本社職員 4 名、医療センター医師 1 名）を岡山県支部へ派遣。（14 時 55 分）

当面は、第 5 ブロック及び隣県の兵庫県支部救護班等により対応し、今後、活動期間等を調整し、他ブロックへの支援要請について検討。

○日赤救護班

	派遣元支部	施設	救護班	活動場所	活動状況
第4 ブロック	兵庫県支部	神戸赤十字病院	日赤災害医療 コーディネートチーム1班	岡山県高梁市	活動中
		姫路赤十字病院	救護班1班	岡山県倉敷市二万小学校	活動中
第5 ブロック	広島県支部	広島赤十字・原爆病院	救護班1班	坂町小屋浦小学校	活動中
		三原赤十字病院	救護班1班	調整中	待機中
	岡山県支部	岡山赤十字病院	救護班2班	倉敷市岡田小学校及び倉敷保健所	活動中
	香川県支部	高松赤十字病院	dERU 1班	調整中	移動中
	鳥取県支部	鳥取赤十字病院	救護班1班	調整中	移動中
	島根県支部	松江赤十字病院	救護班1班	調整中	移動中
	山口県支部	山口赤十字病院	救護班1班	広島県坂町小屋浦小学校	活動中

○日赤DMAT ※広域災害救急医療情報システムから

	派遣元支部	施設	日赤 DMAT	活動場所	活動状況
第5 ブロック	島根県支部	益田赤十字病院	日赤 DMAT 1班	—	待機
		松江赤十字病院	日赤 DMAT 1班	—	待機
	岡山県支部	岡山赤十字病院	日赤 DMAT 1班	岡山県 DMAT 調整本部	活動中
			日赤 DMAT 1班	二万橋救護所	活動中
	広島県支部	庄原赤十字病院	日赤 DMAT 1班	広島県保健医療調整本部	活動中
		広島赤十字・原爆病院	日赤 DMAT 1班	広島県保健医療調整本部	活動中
	山口県支部	山口赤十字病院	日赤 DMAT 1班	広島県保健医療調整本部	活動中
			日赤 DMAT 1班	—	待機中
	徳島県支部	徳島赤十字病院	日赤 DMAT 1班	宇和島圏域 DMAT 活動拠点本部	活動中
			日赤 DMAT 1班	DMAT 徳島県調整本部	活動中

(3) 物資関係

避難所等に避難されている方々に対して、救援物資を配布。

拠出支部	品目				拠出先	日付
	毛布	安眠セット	緊急セット	タオルケット		
岐阜県支部		117		87	下呂地区	7/5
		42			飛騨市地区	7/7
	400				高山市地区	7/7
京都府支部	70		12		宮津市地区、亀岡市地区	7/7
鳥取県支部	300	25	30		鳥取県庁	7/7
島根県支部	500				岡山県支部	7/7
岡山県支部	3,410		6,300		津山市等	7/7
広島県支部	1,000				庄原市役所	7/6
	100		60		安芸高田市地区	7/7
山口県支部	200	35	60		山口市地区	7/6
	100		6		美祢市地区	7/6
愛媛県支部	200		60		大洲市	7/7
高知県支部	200				奥物部ふれあいプラザ	7/7
福岡県支部	60		228		久留米市地区	7/8
合計	6,540	219	6,756	87		

2 気象の状況 (7月8日 15:30 消防庁)

- ・前線が西日本から北日本にかけて停滞し、暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、大気の状態が非常に不安定となり、前線活動が活発な状態が続いている。また、前線は西日本では8日夜にかけて次第に北上する見込み。
- ・西日本と東日本では、広い範囲で記録的な大雨となっており、各地で土砂災害や河川の氾濫が発生。高知県、愛媛県及び岐阜県では、8日未明から明け方にかけて1時間に約100ミリの猛烈な雨を断続的に観測。

3 人的・建物の被害状況 (7月8日 15:30 消防庁：一部抜粋)

都道府県	人的被害			住家被害				
	死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
岐阜県	1		3			9	9	105
京都府	1		6	4	5	9	27	313

滋賀県	<u>1</u>							<u>1</u>
大阪府			1			8	4	23
兵庫県	1		<u>9</u>	1	4	<u>10</u>	<u>63</u>	<u>295</u>
奈良県		1				1	1	20
和歌山県			1				12	100
鳥取県						1	<u>8</u>	<u>94</u>
島根県							<u>134</u>	<u>35</u>
岡山県	<u>5</u>	<u>7</u>	7	<u>9</u>	<u>4</u>	10	<u>300</u>	<u>320</u>
広島県	<u>36</u>	<u>17</u>	<u>21</u>	<u>8</u>		<u>52</u>	<u>218</u>	<u>444</u>
山口県	3		6	<u>7</u>		5	5	<u>39</u>
徳島県						3	2	5
香川県			<u>3</u>			5		3
愛媛県	<u>21</u>		<u>12</u>	<u>3</u>	4	2	<u>584</u>	<u>326</u>
高知県	1	1			1	2	26	28
福岡県	<u>3</u>		17	3	2	<u>58</u>	<u>526</u>	<u>1,882</u>
佐賀県		2	5			1		
長崎県			<u>10</u>					<u>4</u>
鹿児島	<u>2</u>		<u>1</u>	<u>1</u>		<u>2</u>		<u>3</u>
合計	<u>75</u>	<u>28</u>	<u>102</u>	<u>36</u>	<u>20</u>	<u>178</u>	<u>1,919</u>	<u>4,040</u>

4 災害救助法の適用（7月8日 内閣府(防災担当)発表資料）

標記災害により、多数の者が生命または身体に危害を受け、または受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としていることから、全国で7府県45市29町2村（高知県は4市1町1村、鳥取県は1市9町、広島県は9市4町、岡山県は12市4町1村、京都府は6市3町、兵庫県は9市6町、愛媛県は4市2町）に災害救助法が適用されています。



現場へ向かう広島赤十字・原爆病院 DMAT チーム



情報収集を行う広島赤十字・原爆病院 DMAT チーム



広島赤十字原爆病院救護班が坂町に到着



広島県坂町小屋浦小学校避難所で活動する救護班